

東京都現代美術館

ユージーン・スタジオ 新しい海 EUGENE STUDIO After the rainbow

[開幕リリース]



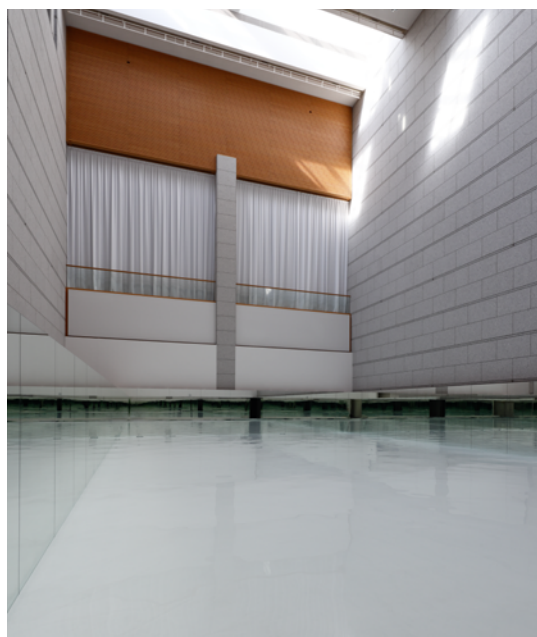
01

展覧会の見どころ

平成生まれとして初の大規模個展

東京都現代美術館では、現在、国際的評価が高まっている現代アーティスト、EUGENE STUDIO(ユージーン・スタジオ)の国内美術館における初個展を開催いたします。ユージーン・スタジオは寒川裕人(Eugene Kangawa、1989年アメリカ生まれ)による日本を拠点とするアーティストスタジオで、平成生まれの作家としては東京都現代美術館初となる個展です。

「89+」展(2014年、サーペンタイン・ギャラリー、ロンドン)における作品提供や、個展「THE EUGENE Studio 1/2 Century later」(2017年、資生堂ギャラリー)、「資生堂ギャラリー100周年記念展」(2018-2019年)や「de-sport」展(2020年、金沢21世紀美術館)への参加など、国内外の作品発表において高い評価を得ています。さらに、アメリカを代表する現代SF小説家ケン・リュウとの共同制作、完全な暗闇で能のインスタレーション「漆黒能」(2019年、国立新美術館)、2021年にはアメリカで発表した短編映画がヒューストン国際映画祭、ブルックリン国際映画祭、パンアフリカン映画祭、Amdocs等のアカデミー賞公認国際映画祭を含む10以上の国際映画祭で受賞やオフィシャルセレクションに選出されるなど、自由な発想の幅広い活躍に国際的な注目が集まっています。



ユージーン・スタジオ 新しい海
EUGENE STUDIO After the rainbow
展示風景

世界のありように迫る「新しい海」

国内公立美術館で初の大規模個展となる本展覧会は、さまざまなことが起こり続ける現実の中で、私たちは何を信じることができ、他者と何を共有できる/できないのか等の根源的な問題について、展示室を巡りながら思い起こすように構成されます。

展示は真っ白なキャンバスに人々が接吻して“愛”や“信仰”という精神的支柱を出現させた代表作〈ホワイトペインティング〉シリーズ(2017-)から始まり、本展邦題タイトル「新しい海」を思わせる最新作《海庭》(2021)へと展開します。《海庭》は、地下2階企画展示室のアトリウム空間を一変させる大規模なインスタレーションで、朝から夕方までの陽光を受け刻々と変化する作品です。そしてその先に、英題タイトルに「After the rainbow」を象徴する最新作〈レインボーペインティング〉シリーズへと続きます。油彩の淡い色のレインボーは、よくみると数万個の点描によって描かれており、作家はひとつひとつの点を人に見立て《群像》、《人の世》、《あなたはどこに?》というタイトルを付しています。



ユージーン・スタジオ 新しい海
EUGENE STUDIO After the rainbow
展示風景

美しい翠色の平面作品は、太陽の下に作品を曝し、陽の光と作品自体の影によって現れたグラデーションから成るもので、〈私は存在するだけで光と影がある〉(2021)というタイトルが示すとおり、私たちは存在すること自体でポジティブ/ネガティブの両側面を持たざるを得ない存在であることを改めて想起させます。

2019年にパリで発表され反響を呼び、本邦初展示となるインスタレーション《ゴールドレイン》では、天から降り注ぐ金の雨に目を凝らすと、綿々と連なる不可逆的な時間に寄り添う生命、その生命の誕生と存在に不可欠な重力など、当たり前のようにある日常とその成り立ちを再考することになるでしょう。

そのほか、作家の学部時代の卒業制作のひとつで、スポーツの高揚や共感のメカニズムに迫った《あるスポーツ史家の部屋と夢より#連弾》(2014)や、『2001年宇宙の旅』のエンディングセットを風化させ、物質とテクノロジーの終焉に迫った《善悪の荒野》(2017)、等、これまでの代表作に加え、発想の深度を探りながら展開させた数々の新作を一堂に会した展示となります。

そして本展の特別な体験として、新作〈想像〉が展示されます。*

〈想像〉《#1 man》は闇黒の空間にひとの彫像が置かれている作品で、鑑賞者が暗闇でいかに目を凝らしても、その実体をみることはできません。実はこの彫像は完全な暗闇のなかで、作家と彫像家によって約3ヶ月の期間にわたって制作されたもので、作家自身も一度もみることなく彫像を完成させ、陳列に携わる者達も誰一人として実体をみることなく展示しました。サイズや素材等の情報も公開されておらず、この先も誰も実体をみることがない作品です。確かに存在するが、決してみることができず、みる者の数だけ《想像》の姿が増殖し続けていく作品です。作家が「この作品は、本展の裏側を一手に担う」と語っているように、本展覧会を根底で支えているものは、私たちの想像の振幅と深度だといえるでしょう。

ここでご紹介した作品は全体の一部ですが、本展覧会のユージーン・スタジオの多彩な作品表現により私たちの意識も多面的な刺激を受け、これまでにない気づきへと導かれることになるでしょう。生命誕生の起源が海であるなら、本展覧会が新たな発想の糧となり、これからの世界のありようへと影響を及ぼす私たちの意識は「新しい海」と言えるのではないのでしょうか。

国際的に期待が高まる若手現代作家の全貌にどこよりも早く触れることのできる本展覧会をぜひご高覧ください。

*〈想像〉は安全上、時間入替え制の整理券でご入室いただく作品です。整理券には限りがございますことをご理解、ご協力ください。

02

作家略歴

EUGENE STUDIO ユージーン・スタジオ

寒川裕人(Eugene Kangawa、1989年アメリカ生まれ)による日本を拠点とするアーティストスタジオ。個展「THE EUGENE Studio 1/2 Century later」(2017年、資生堂ギャラリー)や、完全な暗闇で執り行われる能のインスタレーション「漆黒能」(2019年、国立新美術館、シテ方・大島輝久)を開催。その他、「89+」展(2014年、サーペンタイン・ギャラリー、ロンドン)への作品提供、「資生堂ギャラリー100周年記念展」(2018-2019年)におけるイギリスの建築家集団アッセンブルとの協働、「de-sport」展(2020年、金沢21世紀美術館)への参加、アメリカを代表する現代SF小説家ケン・リュウとの共同制作『ALTER』(2017年)など。現在、短編映画2本(2021年、アメリカ、日本)が、ヒューストン国際映画祭で最高賞受賞、その他ブルックリン国際映画祭、パンアフリカン映画祭、Amdocs等のアカデミー賞公認国際映画祭を含む10以上の国際映画祭で受賞やオフィシャルセレクションへの選出が続いている。



スタジオ風景 The artist's atelier

03

展覧会関連情報

ティザー動画

下記のリンクにて、展覧会のティザー動画を公開しています。

<https://www.mot-art-museum.jp/exhibitions/the-eugene-studio/>

出版物

出品作品や関連作品、会場風景、解説等を掲載した展覧会図録を torch pressより刊行予定。
2022年1月頃。

関連事業

ユージーン・スタジオの2本の短編映画の特別上映や、
本展覧会の核となる重要な作品を鑑賞する特別プログラムを予定しています。

本展コンセプト・グッズ “After the rainbow”

展示だけに留まらず、本展の世界観を体現したオリジナルの記念グッズを、
資生堂パーラーや大嶺酒造等を始めとするさまざまな企業とコラボレーションし、
ミュージアム・ショップで展開します。

同時開催

「クリスチャン・マークレー展」、 「Viva Viva! 久保田成子展」、 「MOTコレクション展」

04

展覧会概要

展覧会名 ユージーン・スタジオ 新しい海 EUGENE STUDIO After the rainbow
会期 2021 (R03) 年11月20日 (土) ~ 2022 (R04) 年2月23日 (水・祝) 78日間
会場 東京都現代美術館 企画展示室 地下2F
主催等 主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館
協賛：株式会社ゴールドウイン、株式会社資生堂
協力：キヤノンマーケティングジャパン株式会社、PGI、センチード株式会社、
株式会社MagnaRecta、スタンレー電気株式会社
休館日 月曜日 (1月10日、2月21日は開館)、12月28日~1月1日、1月11日
開館時間 10:00-18:00 (展示室入場は閉館の30分前まで)
観覧料 一般 1,300円 / 大学生・専門学校生・65歳以上 900円 / 中高生 500円 / 小学生以下無
料
担当学芸員 東京都現代美術館 学芸員 丹羽晴美
展覧会特設サイト <https://mot-solo-aftertherainbow.the-eugene-studio.com>
美術館サイト <https://www.mot-art-museum.jp/exhibitions/the-eugene-studio/>



報道関係のお問い合わせ

「ユージーン・スタジオ 新しい海」広報事務局 (リレーリレー) / E-MAIL : info@relayrelay.net
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 工藤・中島
TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141 / E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp
URL : <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

画像請求書

プレスリリースに掲載した画像は、すべて広報用に使用可能です。

画像ご希望の方は、下記の画像申請フォームか本申込書で、広報事務局宛に希望画像をお申込みください。

画像申請フォームURL および QRコード

https://bit.ly/ES2021_imageREQ

【広報画像使用規定】

- ・画像は本展広報にのみご使用ください。
- ・画像使用に際し、プレスリリースに記載のとおり、キャプション、作家名、作品名、制作年、コピーライト等を必ずご表記ください。
- ・画像のトリミング、編集、文字載せはお控えください。
- ・掲載前には恐れ入りますが情報確認のため、広報事務局に校正原稿をお送りください。
- ・掲載後には、掲載誌（紙）、HP リンク、DVD、CD 等を広報事務局宛てにお送りください。

媒体名：

掲載・放送予定日：

種別： TV ラジオ 新聞 雑誌 ネット媒体 その他（ ）

御社名：

ご担当者名：

Eメールアドレス：

ご住所：

TEL：

FAX：

- 0. ユージーン・スタジオ 《ゴールドレイン》 2019年 作家蔵 ©Eugene Kangawa
- 1a. ユージーン・スタジオ 《善悪の荒野》2017年 作家蔵 ©Eugene Kangawa
- 1b. ユージーン・スタジオ 《善悪の荒野》2017年 作家蔵 ©Eugene Kangawa
- 2. ユージーン・スタジオ 《群像》〈レインボーペインティング〉より 2021年 作家蔵 ©Eugene Kangawa
- 3. ユージーン・スタジオ 《ゴールドレイン》2019年 作家蔵 ©Eugene Kangawa
- 4. ユージーン・スタジオ 《Our dreams ! 夢》2021年 作家蔵 ©Eugene Kangawa
- 5a. ユージーン・スタジオ 〈ホワイトペインティング〉より 2017年 作家蔵 ©Eugene Kangawa
- 5b. ユージーン・スタジオ 〈ホワイトペインティング〉より 2017年 作家蔵 ©Eugene Kangawa
- 6. ユージーン・スタジオ 《あるスポーツ史家の部屋と夢より#連弾》 2014年 作家蔵 ©Eugene Kangawa
- 7. ユージーン・スタジオ スタジオ風景 2021年 ©Eugene Kangawa
- 8. ユージーン・スタジオ 〈私は存在するだけで光と影がある〉より 2021年 作家蔵 ©Eugene Kangawa
- 9a. ユージーン・スタジオ 制作風景 2021年 ©Eugene Kangawa
- 9b. ユージーン・スタジオ スタジオ風景 2021年 ©Eugene Kangawa
- 10. ユージーン・スタジオ 《小さな共通項 (36人で同時に見上げた空)》 (部分) 2021年 作家蔵 ©Eugene Kangawa
- 11. ユージーン・スタジオ スタジオ風景 2021年 ©Eugene Kangawa

報道関係のお問い合わせ・画像申請先

・「ユージーン・スタジオ 新しい海」広報事務局（リレーリレー）／E-MAIL: info@relayrelay.net

・東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 工藤・中島

TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX: 03-5245-1141 / E-MAIL: mot-pr@mot-art.jp

URL: <https://www.mot-art-museum.jp>

*開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

- 12. ユージーン・スタジオ 新しい海 展示風景 東京都現代美術館 2021年 ©Eugene Kangawa
- 13. ユージーン・スタジオ 新しい海 展示風景 東京都現代美術館 2021年 ©Eugene Kangawa
- 14. ユージーン・スタジオ 新しい海 展示風景 東京都現代美術館 2021年 ©Eugene Kangawa
- 15. ユージーン・スタジオ 新しい海 展示風景 東京都現代美術館 2021年 ©Eugene Kangawa
- 16. ユージーン・スタジオ 新しい海 展示風景 東京都現代美術館 2021年 ©Eugene Kangawa
- 17. ユージーン・スタジオ 新しい海 展示風景 東京都現代美術館 2021年 ©Eugene Kangawa

12～17 撮影：木奥 恵三

報道関係のお問い合わせ・画像申請先

・「ユージーン・スタジオ 新しい海」広報事務局（リレーリレー）／E-MAIL: info@relayrelay.net

・東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 工藤・中島

TEL : 03-5245-1134（直通）／FAX: 03-5245-1141／E-MAIL: mot-pr@mot-art.jp

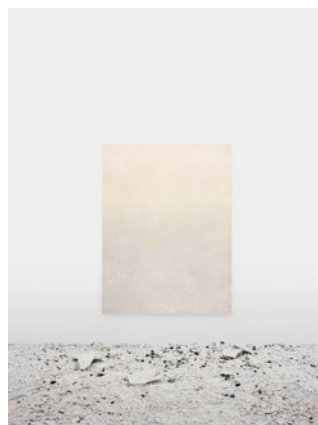
URL: <https://www.mot-art-museum.jp>

*開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

画像請求書



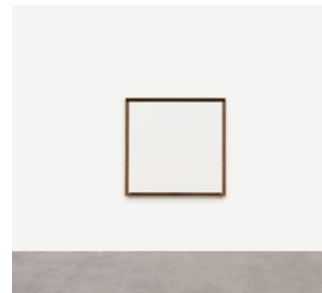
0 ゴールドレイン Goldrain



2 群像(レインボーペインティング)より
Group portrait, from "Rainbow Painting"



5a



5b 〈ホワイトペインティング〉より
from "White Painting"



1a



3 ゴールドレイン Goldrain



6 あるスポーツ史家の部屋と夢より#連弾
Mr.Tagi's room and dream #four-handed



1b 善悪の荒野
Beyond good and evil, make way
toward the waste land.



4 Our dreams | 夢



7 この世界のすべて
This is also everything of this world

報道関係のお問い合わせ・画像申請先

・「ユージーン・スタジオ 新しい海」 広報事務局 (リレーリレー) /E-MAIL: info@relayrelay.net

・東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 工藤・中島

TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX: 03-5245-1141 / E-MAIL: mot-pr@mot-art.jp

URL: <https://www.mot-art-museum.jp>

*開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

画像請求書



8 私は存在するだけで光と影がある
from "Light and shadow inside me"



9a 制作風景 Production process



10 小さな共通項(36人で同時に見上げた空)(部分)
A few commons (sky looked up by 36
people at one time) (detail)



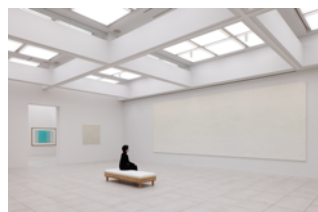
11 スタジオ風景 The artist's atelier



9b スタジオ風景 The artist's atelier



12 ユージーン・スタジオ 新しい海 展示風景
EUGENE STUDIO After the rainbow



13 ユージーン・スタジオ 新しい海 展示風景
EUGENE STUDIO After the rainbow



14 ユージーン・スタジオ 新しい海 展示風景
EUGENE STUDIO After the rainbow



15 ユージーン・スタジオ 新しい海 展示風景
EUGENE STUDIO After the rainbow



16 ユージーン・スタジオ 新しい海 展示風景
EUGENE STUDIO After the rainbow



17 ユージーン・スタジオ 新しい海 展示風景
EUGENE STUDIO After the rainbow

報道関係のお問い合わせ・画像申請先

・「ユージーン・スタジオ 新しい海」広報事務局（リレーリレー）／E-MAIL: info@relayrelay.net

・東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 工藤・中島

TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX: 03-5245-1141 / E-MAIL: mot-pr@mot-art.jp

URL: <https://www.mot-art-museum.jp>

*開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。